

■日程 11月4日(火)

■場所 鴨川市役所4階大会議室

質問	回答者	回答
1 【東条海岸の安全対策について】 7月に水難事故があり、そのお子さんのご冥福をお祈りしたい。近所の子なのでとても切ない思いでいる。 前原海岸に水泳禁止の立て看板を建てていただき、感謝申し上げる。東条海岸が潮の引きが危険な地域だそうなので、そこにも設置されているかどうか確認したい。もし設置されていないのであれば、年配の方は危ないことを知っているが、若い人は知らないと思うので、ぜひ安全対策をお願いしたい。恐らく国か県の範囲になると思うが、市の方からもお願いしてほしい。  《引き続き》 何年か前に赤い旗を鴨川シーワールドからグランドホテルまで何本か立てていたことがあり、シーワールドの職員が観光客に危ないよと声をかけていたこともある。(マルキの)サーフィンの方も危ないかもしれないが、特にシーワールドからグランドホテルの方の地域を早急にお願いしたい。	商工観光課長	東条海岸について、市の方で、坂下(さかおり)というサーフィンのマルキポイントの駐車場の入口に「ここは危険な海域です」という横断幕を張っています。その他、鴨川シーワールドの前の東条海岸には今のところまだ設置はしていません。今後、市内全体的に海岸で遊泳、遊ぶ際の危険な場所については県と協議しながら、なるべく早い段階で掲示ができるべきと考えているので、しばらくお待ちいただければと思います。
2 【防災行政無線と鴨川市安心・安全メールの柔軟な運用について】 防災行政無線と安心・安全メールについては、厳格な運用の基準があり、誰彼構わず配信することができないのは承知している。10月に亀田病院の裏の踏切でJRの人身事故があり、踏切が閉まったまま2時間余り通行できなかった。9月末に打墨で山林火災があった際にも、主要県道が2時間半以上通行できないというようなことがあった。そういう事態が発生した時に防災行政無線や安心・安全メールを有効に活用して、広く市民に迂回のお願いや通り方の工夫をお知らせできないものか。特に、亀田病院の裏の事故の時には小・中学生の通学の時間帯とも重なったが、教育委員会や学校からも特段具体的なお知らせがなかったとのこと。学校が承知したときには、東条小学校の子どもたちはずでに踏切を通過した後であった。一方通れなくて困った車が上人塚から新田踏切方面に向かって迂回するということがあり、児童が「普段と違う車がたくさん通って怖かった」という声も聞いている。そういう際に、もう少し防災行政無線や安心・安全メールを柔軟に運用し、広く知ってもらう工夫ができるものか。	危機管理課長	防災行政無線の放送範囲については、鴨川市防災行政無線の管理運用規定に定められています。放送の種類は緊急放送、一般放送、時報放送の3種類。緊急放送については、災害情報、気象予報注意報、警報、通報、火災、公害、財産に重大な影響を与える場合、その恐れのある場合など。一般放送については緊急、時報放送以外の放送で、その他市長が特に必要と認める事項で鴨川警察署などの外部行政組織に依頼を受けて放送する形になっています。先ほどいただいた(踏切が2時間余り閉じていた)件について、その当日、午前8時過ぎに危機管理課の代表メールに安房鴨川駅から「外房線が運休していること」、その後8時10分頃に「再開する」というメールをいただきました。通常、防災行政無線、安全・安心メール、防災ラジオを3つセットで放送することにしていますが、依頼を受けた場合でも準備に30分以上かかったり、今回のように特に依頼に基づいていない場合、事実確認等を含めるとすぐに放送できるものではないということをご理解いただきたいと思います。今回もメールが来た時点で(再開に)10分後の8時10分を見込んでいるということであったため、見通しがついていると判断し、放送は見送らせていただきました。一般放送は依頼を受けてから放送することが多いのですが、例えば人命や財産について重大な影響を与える、またはその恐れがある場合というのは、依頼があるなしに関係なく情報を積極的に収集し、関係部署に情報を発信していくよう努力し、それに基づいて市民にも情報を発信してまいります。
	教育長	子どもたちの登下校に関心をもっていただき、感謝申し上げます。教育委員会としても、子どもの安全確保を最優先に、関係部署、機関と連携を密にして、学校や家庭等へ迅速な周知に努めてまいります。
	市長	これについては、しっかりと警察とも連携を図りながら検討していきたいと思います。(一般放送は)市長が認めれば放送できる、ということもあるので、皆さんにご迷惑をおかけしないよう早急に検討してまいります。

質問	回答者	回答
3【ガバメントクラウドファンディング・ネーミングライツについて】 資料8ページに「ガバメントクラウドファンディング」や「ネーミングライツ」という言葉は広く知れ渡っているのかもしれないが、分からぬ方が多いと思うので、できれば日本語にしてほしい。 質問は、ガバメントクラウドファンディングの具体的な中身は、市長の肩にかかっていると思う。市長によるトップセールスということで、現段階で考えていることを教えていただきたい。	企画政策課長	ガバメントクラウドファンディングとは、ふるさと納税の仕組みを活用し、特定の事業に対して一般の方からのご寄附を募るという仕組みとなります。本年度は、仮称・江見公民館の整備事業、総合運動施設・陸上競技場の改修事業、現在、この2つを候補として、一般の方からの寄附を募る取り組みを進めています。具体的には、専用のホームページがあり、全国の皆さんに事業を周知し、寄附を募るということを始めています。少しずつ寄附も集まっている状況で、いずれの事業も1,000万円を目指しており、そこに近づけられるようさまざま取り組みを進めていければと考えています。
	管財契約課長	ネーミングライツとは、市が持っている施設や市が主催するイベントに対して企業からの愛称(ネーム)をいただき、市が企業から対価をいただく制度で、命名権の付与する制度のことです。現在、総合運動場でもネーミングライツの募集をかけており、例えば「〇〇ホーム」「〇〇施設」という名前を付けることによって、企業からパートナーシップとして対価をいただくような制度となります。
	市長	ガバメントクラウドファンディング、ふるさと納税のトップセールスについて。私が市長に就任してすぐ、ふるさと納税のQRコードをつけた名刺を作り、市外に行く際にその名刺でご挨拶をするので、鴨川市ではふるさと納税に力を入れているということの営業をかけています。以前はサラリーマンをしており、企業の研修会等にも呼んでいただいている。先月も横浜の研修会に伺って、50名以上いた団体にふるさと納税のパンフレットと名刺を配って、営業をかけました。皆さん寄附をするよという良い回答をいただいたところです。ネーミングライツについても現在募集をかけており、企業からいいお話をいただいている。今年度中に決まれば企業の名前が入ったものが来年度以降、掲示がされると思います。稼ぐ自治体の取り組みということで、しっかりとやっていきます。
4【市民のマンパワーの活用について】 いろんな集会でいつも思うのは、皆さん懇談会でお願いや質問がすごく多い。去年ぐらいから議会や委員会の傍聴をさせていただいているが、いつも議会が数名しか傍聴していない。今市が財政的にも問題を抱えている状況で、市長も副市長も教育長も、職員の方もすごく一生懸命、精一杯やられていると思う。それでもまだ問題があるっていうことは、今、私たちが何をしなければならないのか。市民がお願いとかそればかりではなく、自分たちから動いて市政を助けて一緒にやらなくてはいけないという気持ちをもう少し持たなくてはいけないと思う。この懇談会にも初めて参加したが、ざっと数えると50人弱。市政に対して興味が薄いということだと思う。 佐々木市長は、私たちに何をしてもらいたいか。一人ではできないが、私は助けたいと思っている。鴨川市の職員は、どの課に行ってもびっくりするぐらい親切で丁寧な対応で、行きたびに感じがいいなと思っている。マンパワーが足りないというのは伺っていて、提案としては、課ごとで何が必要なのかを言っていただきたい。市民の中には能力のある方がいっぱいいる。企業も大小合わせて160ぐらいあると思うが、トップの方などが、議会も毎月やるわけでもないので、せめて傍聴に来てもらえるようになれば。市民も選挙のときだけ票を入れればいいということではない。自分が選んだ市長をずっと見守って応援する体制が足りないと思っている。鴨川市は3万人弱で2万6千人の有権者がいる。東京のようにいっぱい人がいるわけではないので、今月はこの課で、例えば観光課のこういうものを誰か手伝ってください、という対応があってもいいのかなと思って提案した。	市長	感謝申し上げます。本当に心強く思っています。 傍聴については全体的にどこも少ない傾向にありますが、鴨川市ではYouTubeで発信していて自宅や会社などで見れるようになっているものの、視聴者数は少ない。もっと鴨川市に関心を持っていただきたいな、とは思っています。今、ご提案いただいたように、もっとお手伝いができるのか、ということについて、一つに、各地域で毎週日曜日にごみを拾ったりすることができますが、そういった時にマンパワーが少ないと感じます。花火大会について、今年も実施しましたが、今まで我々20代ぐらいからずっと手伝っていましたが、年配になり、年を追うごとに手伝えない方が増えてきました。今回の花火大会の実行についても皆さん人集めに苦労したということで、花火を見て楽しんでいただきたいのですが、やはり、警備や駐車場のお手伝いもお願いできればと思うので、ボランティアを募集しているからご協力くださいと皆さんに広報して、どんどん口コミでも広げてもらったり、さまざまなSNSなどで仲間に案内したりしていただけるとありがたく思います。 鴨川市は有名ですが、行政としてもPRが下手な部分があるので、鴨川のいいところを外の方にどんどん広めていただく、というのも一つの手だと思います。本当に有り難いお話をいただき感謝申し上げます。

質問	回答者	回答
5 【メガソーラーの建設について】 メガソーラー建設について。尾根が削られ、斜面の木々が伐採され、茶色の山肌が見られるようになった。鴨川の海を愛するサーファーの方にドローンを飛ばしてもらい、空撮の映像を見たら本当に驚いた。映像をSNSで公開したので、それをきっかけにメディアの取材が大変多く、お目に留まっている方も多いと思う。 2018年2月に開催された山と川と海を守る集いの会で、土木の専門家を講師に招いた。それからずっと鴨川のことを心配してくださり、11月25日のオンライン学習会に鴨川メガソーラーを取り上げてくれることになり、その専門家の方からの案内文を紹介させていただく。「これまで数十回に及ぶ行政指導や要請を無視し、多くの住民の反対や行動を無視し、反対住民に損害賠償請求裁判まで起こして威圧的に反対活動を封じ込めよう」とし、強引に進めてきたこの異常な会社は、資本金30万円の合同会社です。そんな会社に、その後の環境や地域の問題に対応することなどできるのでしょうか。大規模な再エネ発電設備の多くは、その後転売されてどこの所有か分かりにくくなる事例を多く見てきました。そもそもこうした再エネ会社のような普通でない会社に、大手銀行はじめ多くの投資が集まることは極めて異常な時代ではないかと思います。今、ようやく千葉県知事が一時停止の要請を出し、事態が改善されるまで一旦工事は中断していますが、このまま市民が何も関心を示さなければ必ず再開されます。南房総の大切な山域で工事が始まってしまいましたが、まだ大規模な造成をなされる前の今、この事業を中止にできれば、まだ元の山河の豊かさを再生することができます。しかし、今後大規模に山を削り川を埋めてしまえば、もはやそこに自然が何万年もかけて作り上げた大地の豊かさは戻ることはありません。今回のオンラインではそうした再エネ事業が大地にもたらすプロセスについて説明し、今からどう再生が可能かお話したいと思います。今、声を上げ続けることが岐路になります。こんなことを許してしまえば、もはや日本中、やりたい放題に破壊され尽くされるかもしれません。どうか皆様の関心を受けてくださいますよう心底お願いいたします。市民の声の結集が行政や国を動かします。皆様の関心がこの一時の金のために地域の未来を奪い去る貴重な再エネ事業を今止めなければ、まだまだ日本は破壊され続けるでしょう。でも、これを機に、良い未来へと方向転換につながる機会になればと願います。」このように言ってくださっている。今、全国的にその映像のおかげで関心を持ってもらっているが、私たち市民も声を上げなければだめではないか。議会も議会として、市長も市長として、今できることをやってほしい。絶対止めなければ、鴨川は将来だめになると思う。	市長	メガソーラー事業については、平成31年に県で許可が下りました。いろいろ何とかしてほしいと要望をいただき、皆さんの反対の声が県に届き、熊谷知事も動き出しました。今回、1.5ヘクタールの木を誤伐採してしまったということで、県が早急に工事の一時中止の行政指導をしたところです。なかなか現行法令では、鴨川市が単独でやるといつても難しい部分があるので、県、国と連携して取り組んでいかなくてはならないと思っています。今国でも規制強化に向けた関係法令の改正と監視体制などの対策等々を取りまとめると言っているので、注視をしてまいります。 また明日には熊谷知事とメガソーラーの現場立ち会いを行うので、危機の意識を共有していきたいと思っています。今議会とも調整をしていますが、県に今回の誤伐採を受けた中で、皆さんが安心・安全に生活できるよう要望書を作成中です。早急にやらないといけないと思っているので、しっかりと対応させていただきたいと思います。
《引き続き》 私たち6団体で、10月29日に知事に要請書を届けた。先ほど事業者の残地森林のお話をされたが、それを含めた10項目で法令違反の部分を上げ、直ちにストップさせて見直しメールを出してほしいという内容の要請書を渡してきたので、市長にも一部お渡しする。	市長	—

質問	回答者	回答
<p>6【メガソーラーについて市として正しい判断を】          メガソーラーについて、計画などを市民が見られるのは開示請求してみるしかないと思うが、市の1階などで見れるような状態にしてもらいたい。個人で開示請求するのは手間も時間もお金もかかるので、市も同じ方向を向いていくということであれば、請求して開示されたものであれば公開も可能だと思うので、そういうった場所を設けていただきたい。          私は20年間の高速道路の建設で働いており、その間も林地開発について行っていて多分皆さんより詳しいと思っている。今回の建設現場、許可の手続きの状況を見ても明らかにこれはあり得ない。法令違反もそうだが、先日の残地森林も切りすぎではないかというのを衛星画像と重ねて、その画像を南部林業所に持つて「おかしい」という話をした。県の担当部署も林地開発に詳しくないことは過去の経験上知っている。許可の条件から見れば法令違反とか、許可するときにちゃんと審査されてない項目とか多々見受けられる。          許可是知事の権限で出してると思うが、県知事が許可を与えるときには関係市町村長の意見を聞かなければならぬとなっているので、逆を言えば市長は知事に意見を言わなくてはいけない立場だということ。私の周りでも市民でもメガソーラーに賛成っていう人はあまりいない。市長から知事にそういう市民の声をはっきり届ける義務があると思う。今、鴨川の財政が危ないという状況を言っているが、鴨川といえばシーワールド、亀田病院、海産物、自然などといったのがあるが、今、鴨川といえばメガソーラーとなってしまっている。これから経済振興をしよう、ふるさと納税しようとしたって、絶対メガソーラーというのがついてまわる。そうすれば観光の収入も減る。そういうところも踏まえた上で、市長として正しい判断してもらいたいと、強く要望する。</p>	副市長	<p>情報提供の部分についてお答えします。メガソーラーについては、特別なものを設けずにいるが、状況を皆様に広く知っていただきため、ホームページの開設を調整しています。ただ、開示請求をされている内容を公開できるかどうかは、再度、県と調整が必要になるため、調整させていただきたいと思います。</p>
<p>7【市民懇談会の開催日について】          市民懇談会について、若い主婦の子育て世代の方が、この平日の夕方～夜の時間には来れないと言っていた。また週末鴨川に戻ってくる女子大生がいるが、そういうたれからを担う若い人たちが、このフェイスtoフェイスでやれる場所ってすごく大事だと思っている。ぜひ、市民懇談会を土曜日に開催してほしい。そうすれば、若い方やいろんな世代の人たちが来ると思う。南房総市の懇談会では、市長が動画で配信していた。動画で見ると、文章だけじゃなくてすごく親しみがあると思う。主婦の人が、役所や議員がどんなことをやってるとか全く分からぬといっていた。素晴らしい部長さんがいるので、ホームページの中でどんな部署があつてどういうことをやってるかとか、どういう問題に取り組んでいるかとか、これから世代は動画で配信していくのが大事だと思う。議会のことは別だと思うが、館山市では、土曜日に全議員と市民がミーティングをしたりしている。鴨川でも、ぜひ、より親しみやすい、魅力的なことをやっていけばどんどん未来につながっていく。これは決してお金がかかることではないと思う。鴨川市のホームページは、ポータルサイト(ウェブサイトの部)で全国1位になったと記憶している。そういう人材を活用して、配信してほしい。これから鴨川に来る人、都内に行っている人、今ここにいる方、そういう方にもつながっていくと思うので、検討をお願いしたい。</p>	副市長	<p>この市民懇談会について、なるべく多くの方に出席をしていただきたいと思っています。昨年は12か所で行ったうち、1回だけ休日の昼間に開催しましたが、確かにその際はこれまで来られなかつたような方もいらっしゃいました。今回は4回ということで夜に開催しましたが、その辺については改めて検討させていただきます。実際に市で行っていることはさまざまあり、行政と市民との役割分担、行政がどんなことをやっているとか、困っているところ、ということは共有していくことが大事だと思うので、どんな形がいいのか検討させていただきたいと思います。</p>

質問	回答者	回答
8 【遊歩道のアートについて】 前原海岸の遊歩道に絵が描いてあるが、途中で切れてその先が汚いまなっている。鴨川は海が売りなのに、ちょっと恥ずかしい感じがする。マリーナの方まではおしゃれな感じになってるが、なぜあそこで止まっているのか。お金をかけて絵を描いてもらうではなく、昔みたいに子どもたちに絵を描いてもらうとか。絵を描くなら早くやっていただきたい。  《引き続き》 マリーナの方の絵は市で予算がついて、鴨川プラットフォームでやっていただいているということか。	商工観光課長	旧市民会館からノンキーさんのところまでは、当時観光協会で資金を調達して行った事業となります。その先については、確かに我々から見ても、途中で止まっているのはどうかな思います。予算が取れる範囲で整備できればいいと思いますが、観光プラットフォームで、ウォールアートとして、マリーナなどに絵を描いていますが、歩行者専用道路の部分だけが何もやっておらず、そこについては今後我々も検討していかなければいけないと思っています。
《引き続き》 観光協会、観光プラットフォームでやるというのもわかるが、お金がないのにわざわざお金をかける必要は全くないと思う。鴨川にはボランティアでもやってくれる人が多い。応募をして、書きたいという人がいっぱいいる。子どもだけではなく、イラストが好きな高校生とか。長狭高校の子どもたちに書いてもらってもいいし、画材料ぐらいは出してあげた方がいいが、みんな書きたいから出すって言うと思う。お金をかけないでやることを、いくらでも考えられると思う。	商工観光課長 教育長	大変いいアイデアだと思うので、我々も検討して先頭になってアンケートを募集、皆さんと話し合いながらいいものができればいいと思います。 教育委員会としても、日頃からふるさと学習として、いろんな経験を通して生まれ育った鴨川に対する郷土愛を育んでいこうと、各学校で取り組んでいます。今のお話は、その一環として受け止め、若い人、高校生も含め、ぜひ条件を整えば積極的に関わらせていただきたいと思います。
9 【鴨川シーワールドとの連携について】 鴨川シーワールドでアルバイトをしているが、資料3ページの観光業の振興にシーワールドとの連携が書かれていながら、シーワールドとの連携はないのか。鴨川市の観光において鴨川シーワールドはなくてはならないと思ったので、質問した。	商工観光課長	鴨川シーワールドとはいろいろ協議しながら話す機会を設けながら一緒にやっていく方向です。いろいろな観光キャンペーンなどに行く際には、全て鴨川シーワールドのPRも行っており、連携は以前からずっと行っている状況です。行政がお金を補助するなどといったものではありませんが、フロントの方たちとは適宜に話をしながら、例えばこの間もシーワールドの中に何か鴨川の観光をPRするような場所を作るのもいいのではないかなど、提案もいたしているので、共同して動いていると思っています。
10 【国道沿いの渋滞の解消について】 以前もお願意したが、「鴨シー渋滞」をなんとかしてほしい。鴨川北部道路をうまく使って、市内に集中する車を分散してくれれば駐車場に入りやすい。第5駐車場の方に行くときも道路を渡って行くわけだが、国道を止めてしまっている。市内のお店はほとんど国道沿いで、そこが詰まってしまうと鴨川市民が土・日曜日に買い物に行くと全く動かないし、無駄な高いガソリンを渋滞で使ってしまう。何とかできないか担当課にも言ったが、一つの企業に関して市の担当はできないといった。市民が渋滞で不利益を被っている。貝渚大里線ができて1年以上経つが看板一つない。館山に行きたい車も、結局駅前に行って国道行かなくてはならない。貝渚橋からコナカの方に道を作っているそうだが、看板を途中まで出してくれれば館山に行く際に駅前に行かなくてもいいだろうし。その鴨シー渋滞を他へ回すってことを何とか考えてほしい。	副市長 都市建設課長	国道の渋滞については、ゴールデンウィークの時期などは、かなり渋滞をしているということで、具体的に鴨川シーワールドとお話をさせていただいたこともあります。北部道路を迂回して亀田病院に入るルートなどいろいろなご提案をさせていただいているが、交通安全の問題などにより実現ができないでいます。シーワールドさんもかなり問題意識を持っており、現在の駐車場の立体化なども検討されているようです。収容量を高めることにより、少しでも渋滞を解消したいという思いがお持ちであるので、我々も協力できることがあれば率先して解消に努めていきたいと思います。 市道貝渚大里線については、貝渚橋からコナカの交差点の区間が今のところ未開通となっていますが、現在工事契約をし、来年の3月には開通する予定で、事業を進めています。館山方面への案内については検討させていただきたいと思います。

質問	回答者	回答
11【学校の統合、鴨川認定こども園の募集について】 2・3年前に鴨川市学校適正規模検討委員会が開かれ、答申書が出て統合するのに適正しているということで出てはいる。財政も厳しく、まだ前に進めないというのも分かってはいるが、新市長、新教育長になり、この先どのように考えているのか、教えていただきたい。 また、鴨川認定こども園があと1年で閉園するということがほぼ決まっているという話を伺った。幼稚園のお母さんたちはこの時間(市民懇談会の開催時間:午後6時30分～8時)にはお子さんが小さくて参加ができないこともあります、託されてきた。たった1年しかない中で3月に卒園する子はいるが、この11月4日からまた募集した。令和9年度は他の子ども園に行かなくてはいけないので、中途半端で、雑だと思う。最後の1年を他の子ども園で卒園するのは、子どもってデリケートなので、せっかくこの子たちと卒園しようっていうときに他の子ども園で卒園するのはちょっとかわいそうかなと。市長の気持ちを伺いたい。	市長	<p>鴨川認定こども園について、東日本大震災が起きた時から、小学校も含めて、危ないでは、どうするのか、というようなご意見がありました。なかなかそれができないまま今まで至っていますが、やはり子どもの安心・安全を考え、皆さんのご意見やアンケートを聞いた結果、江見に移動したいと。地元にこども園がなくなるというのは誰しも嫌だと思いますが、安全のことを考えて、早急にやらなくてはならないということで、今回、令和8年度をもって閉園とさせていただきました。9年の4月から江見の方に行きますが、1年でも鴨川の認定こども園に通いたい、というような声もあったため、判断は皆さんにお任せをすることとしました。今回は募集をさせていただきました。1年で移動するのは嫌だ、子どものことを考えると心配だというお声があるかと思いますが、できる限り、鴨川の認定こども園に少しでも通わせたいという気持ちを含めた中で、今回募集をさせていただいたものとなります。</p> <p>小学校の統合については、答申で田原、鴨川、西条の3小学校で統合という話になりましたが、改めて東条も含めた中でどのようにしていくかは今年度中に方向性を示していくと思います。厳しい財政状況の中で、し尿処理施設(衛生センター)も新しくしなくてはならず、この大規模事業を2つ同時には難しく、まずはし尿処理施設を建設した後に、小学校の統合を考えていきたいと思っています。今の3小学校をどこに受け入れるかは、今の児童数では入れる学校がないので、新たな場所に土地を買って建設するのがいいのか、それとも今の小学校を壊してそこに新たに建てるのがいいのか、今年度中にある程度の方向性を示していきたいと思っています。</p>
	教育長	<p>昨年の3月に答申があり、その後は進んでおりません。その理由については、今申し上げたように、衛生センターなど非常に財源を要するものがあり、これは市民全体に関わるものなので、統合はその後というような順番になっています。鴨川地区の小学校の統廃合、もちろん答申を尊重して進めてまいりますが、年々、子どもの数が予想以上に少なくなってきたという現実があります。合わせて中学校もかなり生徒数が減っています。そういう鴨川市全体の小・中学校の今後の在り方、望ましい在り方はどうしていったらいいか、教育委員会の中で検討しております。今後、鴨川地区の小学校のみならず、今年度あと数か月の間に鴨川市全体の小・中学校、中学校を含めた統廃合計画(ロードマップ)を作っています。皆さんにお知らせするまで詰め切れておりません。学校というのは地域のシンボルであり、重要な案件でもあるため、慎重に、かつ速やかに今年度中に計画を作り皆さんに提示をして、それを案として、説明会等々でご意見をいただきながら進めてまいります。ご心配かけて申し訳なく思っております。</p>
《引き続き》 佐々木市長になってから、スピードが早く、まさか子ども園の方が先になるとは思わなかつた。すごい気にしてくれてるんだなど。津波から15年しか経っていない、しかし子どもたちはずっとあそこにいたので、幼稚園だけでも目にかけてくれていたんだ、と保護者は言っていた。ただ、あそこが今度、表と裏(幼稚園と保育園)が全くなくなった後の利活用とかこの1年の間に考えてくれているのか。空っぽの器だけになると変な人が来るんじゃないかなと心配。この1年間の利活用について考えていただけるとありがたい。	市長	早急にこの1年である程度どのように活用していくかというのは検討していきたいと思います。一つ、自分の考えとしては、まだ皆さんに話していないが、例えば、バスが発車するときの雨をしのぐ建物を使わせてもらったりもいいのかなと思っています。それについては皆さんのご意見を聞きながら検討していきたいと思います。
《引き続き》 また、特別支援学級もあるので、これからも先も、鴨川小学校のことを気にしてほしい。	市長	(ご意見として伺う)

質問	回答者	回答
12【西条公民館の在り方について】 先ほど市長から、高齢者、防災、安心・安全という言葉があった。今私どもは西条公民館に関係しており、その中で行われていることは、高齢者の健康、地域のコミュニティ、防災時の拠点など大きな役割を果たしていると考えている。市長が考える「住みやすい鴨川」にするという思いの中で、スタッフや参加している方のコミュニケーションもその中で深め合っている。今、鴨川小学校の話も出たが、公民館は大人の学校といつてもいい。そういう意味で、公民館の在り方についてもお考えいただきたい。西条公民館は長期計画の方針で14年にはなくなるという話もある。答えはいらないが、少しこらへんを考えていただきたい。 西条公民館には、今、一人の方が施設の管理や、草取り、対応をしてくれる事務員の方がいるが、できれば14年までは残していただきたい、という要望。	生涯学習課長	人生100年時代を迎え、公民館の重要性はますます大きくなっています。広報誌でもお知らせしたとおり、令和8年度に8館体制、令和14年度末をもって4館体制という形で再編方針は進んでいます。西条公民館は太海公民館や吉尾公民館から移られる団体が多くなっており、分館という形になると、再編方針では「職員を置かない」という形にはなっているが、利用団体の皆さんからも事務員を置いてほしいとの要望をいただいているため、検討してまいります。
	教育長	サービスは停滞させません。再編で公民館は少なくなりますが、その中身を濃くして、今のような要望も含めて使いやすい公民館運営に努めてまいります。
13【財政状況を解決する部長の選任について】 意見として。「懇談会」というのは、参加者が親しく打ち解けて話し合う場と今調べたら出てきた。財政状況が厳しいとのことで、非常事態とか喫緊の対策が必要と書かれているが、最大の原因が可燃ごみ処理費用の増加と書かれている。この財政状況を解決する一つとしては、ごみ処理費用の増加に一点集中するということで、以前(農林水産大臣のことを)「コメ担当大臣」というのがいたが、同じように担当の部長や課長を選任されたらどうか。	企画総務部長	(ご意見として伺う)